

NPO通信

〈NPOの運営は、運営世話人をはじめとする受講生のみなさんの力で成り立っています。〉

★★2011年度から 完全自主運営に★★

2005年3月の市当局、財団、友の会等による「改革協議会」作成のアカデミーの将来に関する検討「報告書」によりますと、①講座運営は「受益者負担」、②会場は「財団が支援する」、③「広報についても財団の支援あり」となっています。現在、問題になっているのは①講座運営の受益者負担についてです。受講生は受講料を払って講座に参加しています。が、受講料収入だけですべてをまかなえているわけではありません。バラエティーに富み、内容の充実した講座に以前と変わらない格安の受講料で参加できていたのは、財団の“負担金”等があったからです。川崎市の財政縮小の中、2011年度には“負担金”が無くなる事になりました。それに加えて従来NPO負担でなかったコストもNPO負担になり、アカデミーの財政状況は大変厳しい状況です。財政状況改善のためには、受講生を増やし受講料収入を少しでも多く確保する必要があります。状況によっては受講料値上げの事も考えなければなりません。素晴らしいアカデミーの事業を継続していくために財団とNPOで協働していく事に変わりありません。

★★ 2010年度以降の【講座・WS運営ルール】★★

《概要》

講座運営ルール・・・受講料 × 受講生数 > 講師謝金

◎応募人数30名未満の講座は中止

◎2期続けて直接費（謝金）が赤字の場合は講座テーマの大改革あるいは統廃合

WS運営ルール・・・受講料 × 受講生数 > 講師謝金

◎募集定員を25名以上とする。 応募が15名未満の場合は中止

◎2期続けて直接費（謝金）が赤字の場合はWSテーマの大改革あるいは統廃合

◎受講料 ￥1,000/回を原則とする



上記のような経緯で、ルール案が作られました。実際、2010年度前期講座は、ルール案の適用により、休講または中止が施行されます。いづれにしても、事務局スタッフ、NPO理事、評議員、講座・WS検討プロジェクト委員等で検討を日々重ねて、アカデミー存続のために努力をしています。広報部も発足し、活発な活動が始まっています。アカデミー存続の為、今後とも皆様のご理解とご協力をお願いいたします。ますますの充実した講座の企画、運営をみなさんといっしょに楽しんでいきましょう。

裏面もご覧ください



フェスタ'09 (学園祭)

14日(土)・15日(日)を中心に「フェスタ'09 (第15回学園祭)」が開催されます。市民アカデミー最大の行事で講座主催の講演会、三味線演奏、野外学習、古本市、クラフト作り、能面・木工展示、エアロビクス体験、フリーマーケットなど盛りだくさんの内容です。皆さん、お友達やご家族を誘ってふるって参加しましょう。

「友の会」から財産の寄付をいただきました。

09年9月30日をもって「友の会」は“解散”しました。残った財産は10月15日、水流副理事長と「友の会」荒川会長の間で引き渡し式を行いご寄贈いただきました。(詳細はプラザ3階掲示板をご覧ください。)

- ・現金 ￥510,000
- ・パソコン・プリンター 一式
- ・過去の資料(総会資料、会報誌、会計台帳他)

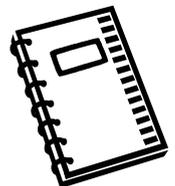


寄付金は別会計口座に預金し、「フェスタ(学園祭)」、「受講生の集い」等の活動支援に使わせていただく予定です。

★★2010年度前期 講座・WSの運営世話人を募集します★★

今、NPO事務局、講座・WS運営世話人は2010年度前期講座の講座内容の詰め作業で大忙しです。

「そもそも世話人って何？特別な人がやっているんじゃないの？」
 「今、受講している講座にすでに“世話人”がいるはずだけど・・・？」
 「結構楽しそうにやっているから、ず～～とお任せしていいのでは？」



と、考えている人もいるかと思いますが、それは大間違いです。各講座・WSは受講生の皆さんの力で企画・運営していくものですから、運営世話人は、特別な人、ずっと同じ人がやるべきものではないと考えます。

まだ、運営世話人をやっていない人、これからやってみようと思う人、まずは、自分のできることから始めてみませんか？

編集後記

前回に続いての第8号のNPO通信、皆さんにわかりやすく、読みやすさをモットーにして工夫しました。11月は、「フェスタ'09」もあり、アカデミーがより盛り上がる季節です。日頃、受講できない講座も、無料で聴くことができる良い機会なので参加して、次号で皆さんにご報告します。

NPO法人かわさき市民アカデミーでは、広報部が始動しました。今後も、ご意見、ご感想お聞かせください。

ブックレット販売中！ NPO会員募集中！ 編集責任者：林 朋子 田辺 初子